

文の組み立て②

1 文の成分 次の各文について、「」に示した文節を書き出しなさい。

① ここは広い公園だ。 [述語]

② 彼も部室にいるよ。 [主語]

③ 夕日が、西に沈む。 [修飾語]

④ さて、話を聞こうか。 [修飾語]

⑤ つかれたが、出かける。 [接続語]

⑥ いや、私は行かない。 [独立語]

2 文節どうしの関係① 次の各文の――

線部の文節どうしの関係を、あとから選  
びなさい。(同じものを二回選んでもよ  
い。)

- ① 部屋に花と絵を飾る。( )
- ② 弟の話に笑ってしまう。( )
- ③ 空に白い雲が浮かぶ。( )
- ④ 急いで駅に向かった。( )
- ⑤ 彼もこの話に泣いた。( )

5×5

- ア 主語・述語(主述)の関係
- イ 修飾・被修飾の関係
- ウ 並立の関係
- エ 補助の関係

3 文節どうしの関係② 次の各文の――  
線部の文節どうしの関係と同じ関係のも  
のを、あとから選びなさい。(同じもの  
を二回選んでもよい。)

① 家に早く帰ったので、おふるを  
わかしておいた。( )

② 雨はいよいよ激しく強く降りか  
かった。( )

③ 生徒会に出席する役員が、教室に  
集まった。( )

④ 八時までかかって、ようやく宿題  
が終わった。( )

⑤ 彼も明日の試合に出場するだろ  
う。( )

ア 資格試験に挑戦してみる。

イ わがクラスは準優勝だった。

ウ 父の話は非常におもしろい。

エ その花は大きくて鮮やかだ。

4 連文節 次の各文の――線部はどんな  
働きをしているか。あとから一つずつ選  
びなさい。

① 公園から子どもたちの笑い声が聞こ  
えてくる。( )

② あたりは夕やみに包まれたが、山の  
頂はまだ少し明るい。( )

③ 六月二十二日、その日は祖父の命日  
です。( )

④ 二つ年下の弟は、すでに学校に出か  
けた。( )

⑤ 日本の首相が、アメリカとカナダを  
歴訪している。( )

5×5

- ア 主部
- イ 述部
- ウ 修飾部
- エ 接続部
- オ 独立部

## 文の組み立て②

## 解答

- 1 ① 公園だ  
② 彼も  
③ 西に  
④ 話を  
⑤ つかれたが  
⑥ いや
- 2 ① ウ  
② エ  
③ イ  
④ イ  
⑤ ア
- 3 ① ア  
② エ  
③ イ  
④ ウ  
⑤ イ
- 4 ① イ  
② エ  
③ オ  
④ ア  
⑤ ウ

## 解説

- 1 ① 述語はふつう文末にあり、主語の動作や性質、存在などを表す。  
② 主語は「何(だれ)が」を表す。「が」が「も」になっても同様。  
③・④ 修飾語は、あとの文節の内容を詳しくする。  
⑤ 接続語は、前後の文や文節をつないで関係を示す。  
⑥ 独立語は、他の文節から独立している文節をいう。
- 2 ① 「花と」と「絵を」は並立の関係で結びつき、全体で「飾る」を修飾している。  
② 「しまう」は、「笑って」という文節に「思わずそうする」という意味を添えている。  
③ 「白い」は、どんな色の「雲」かを表している。  
④ 「急いで」は、どんな様子で「向かった」かを表している。  
⑤ だれかのほかに、「彼」も「泣いた」のである。
- 3 ① は補助の関係。「おく」は「わかす」という動作を前もつてするという意味を添えている。  
② は並立の関係。「激しく」「強く」はともに雨が「降りかかる」様子を表す。  
③ は主語・述語(主述)の関係。「役員が」は、「集まる」という動作の主体を表している。  
④ は修飾・被修飾の関係。「ようやく」が「終わる」の述べ方をくわしくしている。  
⑤ は主語・述語(主述)の関係。「彼も」が、「出場する」という動作の主体を表している。
- 4 ① 「子どもたちの笑い声(主部)」を受けて「どうする」を表しているのが、述部。  
② 「あたりは……包まれたが」↓「明るい」と、あとに逆の内容をつなぐ接続部。  
③ 日付を提示している独立部。  
④ 「出かけた」のはだれかを示しているので主部。  
⑤ 「どこを」歴訪しているかを示す修飾部。